

## Ⅱ. 研究成果の発表

# Ⅱ. 研究成果の発表

### 1. 刊行物等

(1) 農林技術開発センター研究報告 第3号(平成24年3月) 750部 156p

部門・室名	執筆者氏名	研究課題名
研究企画部門 研究企画室	清水一也	・びわシミュレーションシステムの開発による長崎県主産地の動向予測と活性化策
農産園芸研究部門 作物研究室	土谷大輔	・硬質小麦品種「ミナミノカオリ」の収量向上および子実タンパク質含有率制御技術
農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室	向島信洋	・バレイショ新品種「さんじゅう丸」
森林研究部門	前田 一	・長伐期施業に対応した長崎県ヒノキ人工林管理基準の作成
環境研究部門 土壌肥料研究室	大津善雄	・長崎県で生産される家畜ふん堆肥の化学性 ～県堆肥コンクールの出展堆肥からの事例～
環境研究部門 病害虫研究室	吉田満明	・イチゴ品種「さちのか」の育苗期における重要病害虫防除体系
果樹研究部門 研究調整室	林田誠剛	・施設栽培における中晩生カンキツ「麗紅」の裂果発生要因の解明と軽減法
果樹研究部門 カンキツ研究室	宮崎俊英	・長崎県のカンキツ園におけるミカンハダニに対する土着天敵の発生状況
森林研究部門	田嶋幸一	・長崎県五島地域におけるツバキ林更新技術の開発(Ⅰ) -断幹後の樹冠形成過程-
果樹研究部門 研究調整室	林田誠剛	・薬剤処理によるカンキツの種子混入軽減効果(第1報) 花粉発芽阻害物質について

(2) 農林技術開発センター特別研究報告 第3号(平成24年3月) 650部 87p

部門・室名	執筆者氏名	研究課題名
森林研究部門	前田 一	長崎県の森林資源における機能性物質の探索 (Exploration of functional chemical compounds in Nagasaki forest resources)

(3) 農林技術開発センター業務報告

資料名	ページ数	発行日
平成22年度長崎県農林技術開発センター業務報告	104	H24.2.29

(4) 研究成果情報(部門別検討会)平成24年2～3月

分類	情報名	担当部門・室名	担当者名
普及に移しうる 成果	1.所得等簡易試算ツールの作成	研究企画室	清水一也
	2.認定農業者データベースの作成と活用法		清水一也
	3.水稲早期奨励品種「つや姫」の特性	作物研究室	古賀潤弥
	4.温暖化に対応した「水稲生育シミュレーション2010」の作成		市原泰博
	5.イチゴ「こいのか」の高設栽培における基肥窒素施用量	野菜研究室	野田和也
	6.イチゴ「こいのか」の地床栽培における基肥施用量		野田和也
	7.イチゴ育苗期における流水育苗ポット台と雨よけ施設を組み合わせた炭疽病防除効果	病害虫研究室	吉田満明
	8.露地栽培ショウガにおける根茎腐敗病に対する薬剤防除体系		難波信行
	9.低温開花性でポリュームのる白色秋輪ギク有望系統「長崎4号」	花き・生物工学研究室	峯 大樹

## Ⅱ. 研究成果の発表

	<p>10.バレイショ収穫作業とカバークロップ播種作業を同時にできる装置の開発</p> <p>11.バレイショ「西海 31 号」の春作マルチ栽培における商品重量が高い栽培法</p> <p>12.ツバキ葉と茶葉を利用し香味と機能性に優れたツバキ混合発酵茶の製造</p> <p>13.ツバキ混合発酵茶が糖代謝に及ぼす影響</p> <p>14.ツバキ混合発酵茶が脂肪代謝に及ぼす影響</p> <p>15.長崎県ヒノキ人工林に対応した細り表の作成</p> <p>16.極早生ウンシュウ「岩崎早生」の7月中旬間引き摘果による日焼け果、浮皮果の軽減</p> <p>17.ブドウ「巨峰」の着色向上に最適な環状剥皮の処理幅</p>	<p>馬鈴薯研究室</p> <p>茶業研究室</p> <p>森林研究部門 カンキツ研究室</p> <p>ビワ・落葉果樹研究室</p>	<p>大井義弘</p> <p>森 一幸</p> <p>宮田裕次</p> <p>宮田裕次 宮田裕次 前田 一 荒牧貞幸</p> <p>松浦 正</p>
技術指導の参考となる成果	<p>1.長崎県における農業経営改善計画書からみた従事状況と今後の志向</p> <p>2.諫早湾干拓地のソルガムにおけるかん水の効果</p> <p>3.諫早湾干拓地の晩生タマネギ栽培におけるかん水の効果</p> <p>4.諫早湾干拓地における厳冬期どり冬キャベツへの乾燥鶏ふんの施肥法</p> <p>5.諫早湾干拓地におけるタマネギ栽培(早生・晩生)での特別栽培に対応した施肥法</p> <p>6.諫早湾干拓地での促成ミニトマト栽培における魚粉肥料による化学肥料代替効果</p> <p>7.諫早湾干拓地における春どりレタスの定植期間</p> <p>8.諫早湾干拓地におけるゆで豆用途を目的としたラッカセイ品種</p> <p>9.歩行型エンジン浮かし機による収穫作業の省力効果</p> <p>10.硬質小麦有望系統「長崎 W1 号」、「長崎 W2 号」の特性</p> <p>11.食用及び焼酎醸造用向け二条大麦有望系統「西海皮 69 号」の特性</p> <p>12.水稻「にこまる」全量基肥施肥用低コスト L 型肥料の県央平坦地への適応性</p> <p>13.流水ポット台を利用したイチゴ苗の生育及び収穫量</p> <p>14.半促成長期どりアスパラガスにおける夏季追加立径の効果</p> <p>15.半促成長期どりアスパラガス春芽に対するの秋期追肥の効果</p> <p>16.トルコギキョウ春季出荷作型における「長崎型低コスト温度管理技術」の確立</p> <p>17.「長崎型低コスト温度管理技術」を適用したトルコギキョウ春季出荷作型に適する品種</p> <p>18.バレイショ「西海 31 号」の秋作普通栽培におけるかん水処理効果</p> <p>19.病虫害複合抵抗性を有し多収のバレイショ有望系統「西海 40 号」</p> <p>20.春作マルチ栽培におけるバレイショ「さんじゅう丸」の塊茎腐敗対策</p> <p>21.緑肥作物(スーダングラス)作付けによる窒素溶脱の軽減</p> <p>22.春作産赤肉バレイショ「西海 31 号」の長期利用のための冷蔵貯蔵開始時期</p> <p>23.春作産赤肉バレイショ「西海 31 号」の冷蔵貯蔵による成分変化</p> <p>24.赤肉バレイショ「西海 31 号」の赤みに着目した調理特性</p> <p>25.一番茶の生葉収量を維持し、二・三番茶の生葉収量を原料用として増加させる摘採方法</p> <p>26.シイタケオオヒロズコガの生態と粘着シートを用いた駆除効果</p> <p>27.ビワたてばや病(ビワサビダニ)防除効果を向上させる展着剤とその使用濃度</p> <p>28.長崎県内で発見された香酸カンキツ「味美(みよし)」の果実特性</p> <p>29.ハウスマカンにおけるヒートポンプ式加温機収穫前冷暖房除湿運転の所得向上効果</p> <p>30.ビワ「麗月」の収穫適期判別のためのカラーチャートの開発</p> <p>31.加工原料に用いることを目的としたスモモ「ハリウッド」の特性</p> <p>32.スモモ「ハリウッド」のジャム加工適性</p>	<p>研究企画室</p> <p>干拓営農研究部門</p> <p>作物研究室</p> <p>土壌肥料研究室</p> <p>野菜研究室</p> <p>花き・生物工学研究室</p> <p>馬鈴薯研究室</p> <p>土壌肥料研究室 食品加工研究室</p> <p>茶業研究室</p> <p>森林研究部門 カンキツ研究室</p> <p>ビワ・落葉果樹研究室</p> <p>食品加工研究室</p>	<p>清水一也</p> <p>平山裕介 平山裕介 山田寧直</p> <p>平山裕介</p> <p>松岡寛智</p> <p>山田寧直 松岡寛智 宮寄朋浩 土谷大輔 大脇淳一</p> <p>藤山正史</p> <p>前田 衡 陣野信博 生部和宏 竹邊丞市</p> <p>竹邊丞市</p> <p>森 一幸</p> <p>向島信洋</p> <p>坂本 悠</p> <p>大津善雄 濱邊 薫</p> <p>濱邊 薫 濱邊 薫 川本 旭</p> <p>吉本貴久雄 宮崎俊英</p> <p>早崎宏靖 荒牧貞幸</p> <p>中山久之 石本慶一郎 西 幸子</p>

## Ⅱ. 研究成果の発表

	33.バレイショサイレージは搾乳牛用飼料として利用できる	大家畜研究室	井上哲郎
行政施策に反映すべき成果	1.電動歩行型エンジン浮かし機 2.諫早湾干拓地排水の水質推移と浄化法の検討 3.クロマツ球果からの種子の効率的脱粒方法	干拓営農研究部門 土壌肥料研究室 森林研究部門	宮寄朋浩 里中利正 吉本貴久雄
研究および技術開発に有効な成果	1.長崎県におけるサトウキビ栽培の可能性と課題 2.サトウキビの品種別およびアクトリ処理法の違いによる黒糖シロップの品質 3.レオメータを用いた茹でバレイショの煮熟測定 4.諫早湾干拓地での抑制スイートコーン栽培におけるモノカラー系適品種とは種限界期 5.諫早湾干拓地における露地オクラの夏季の換金作物としての適正および栽培法 6.諫早湾干拓地における秋まき露地加工用ホウレンソウの播種適期 7.諫早湾干拓地アスパラガス半促成長期どり栽培における石灰資材投入によるpH矯正効果と無機態窒素の動態と収量への影響 8.諫早湾干拓地における冬季気象の特徴 9.諫早湾干拓地施設土壌の作土における塩素イオン濃度の変動 10.諫早湾干拓地の施設栽培における塩基類集積の特性 11.諫早湾干拓地におけるモミガラ充填暗きよの障害発生要因 12.灰色低地土畑における一酸化二窒素の排出係数 13.諫早湾干拓遊水池水の塩素イオンの推移と土壌への影響 14.水稲早生品種「つや姫」における穂肥の効果 15.水稲「にこまる」の6月後半移植における品質、玄米粒厚、生育量の関係 16.苗箱施肥水田排水から流出する窒素、リン濃度の変化 17.イチゴ「こいのか」の冷陰極放電管電球による電照の効果 18.イチゴ「さちのか」未分化苗における局所制御技術の効果 19.長崎型高設栽培システムにおけるイチゴ次期有望候補品種の特性 20.単年どり露地アスパラガス株養成時の株間拡大による根株重量の品種間差 21.単年どり露地アスパラガスの伏せ込み培土に使用するモミガラ資材等の収量性 22.トマト黄化葉巻病耐病性系統の特性 23.野菜パパイアの露地栽培における有機質肥料を用いた施肥量と収量性 24.イチゴ育苗期における流水育苗ポット台と雨よけ施設を組み合わせた炭疽病防除効果 25.露地栽培ショウガにおける根茎腐敗病に対する薬剤防除体系 26.半促成長期どり栽培アスパラガスにおける若茎の部位別栄養成分特性 27.日没後短時間昇温を利用した変温管理による白色秋輪ギク「長崎2号」の開花特性 28.ゲノム構造が異なるジャガイモ Y ウイルスのバレイショ茎葉での病徴 29.強酸性土壌におけるカバークロープ草種の初期生育特性 30.強酸性土壌条件下でのカバークロープ草種の窒素分解特性 31.赤肉バレイショ「西海31号」のドラム乾燥物の保存温度の違いによる色調、香り 32.干拓地の土壌状態と耐塩性広葉樹の根系の主成分分析を用いた評価 33.旧新魚目町におけるヤブツバキの種子集荷量から見た豊凶パターン 34.長崎県の森林土壌および堆積有機物層における炭素蓄積量 35.「させば温州」の果実糖度が向上しやすい条件 36.長崎県のカンキツ園における土着天敵の発生状況 37.ミカンハダニに対する土着天敵の発生消長 38.透明ネットの樹体上部展張による露地ビワの寒害軽減効果	研究企画室 食品加工研究室  干拓営農研究部門  土壌肥料研究室 作物研究室  土壌肥料研究室 野菜研究室  病害虫研究室  食品加工研究室  花き・生物工学研究室  馬鈴薯研究室  食品加工研究室  森林研究部門  カンキツ研究室  ビワ・落葉果樹研究室	盛高正史 西 幸子  宮寄朋浩 松岡寛智  松岡寛智  宮寄朋浩  平山裕介  宮寄朋浩 山田寧直 平山裕介 山田寧直 山田寧直 大津善雄 古賀潤弥 市原泰博  藤山正史 野田和也 前田 衡 前田 衡  内田善朗  内田善朗  内田善朗 内田善朗  吉田満明  難波信行 土井香織  峯 大樹  小川哲治  大井義弘 大井義弘 濱邊 薫  清水正俊  田嶋幸一  川本啓史郎 荒牧貞幸 宮崎俊英 宮崎俊英 松浦 正

## Ⅱ. 研究成果の発表

39.ピワ交雑実生における原木と複製樹との果実形質の差異 40.コルヒチン処理によるピワ自然交雑実生由来の四倍体作出方法 41.SSRマーカーによるピワの品種識別と親子鑑定 42.ピワ「なつたより」と「茂木」の味覚特性と味成分の比較 43.温暖化による落葉果樹の自発休眠覚醒に必要な冬季の低温積算時間の減少 44.生後9ヵ月から早期肥育を開始するための子牛育成方法の検討 45.米ぬかおよび脂肪酸カルシウム給与による牛肉中不飽和脂肪酸割合の向上 46.養豚用飼料としての有色素米の抗酸化能評価 47.ブロイラー鶏ふんと食品製造副産物(豆腐粕および椎茸廃菌床)の混合堆肥化特性	大家畜研究室  中小家畜・環境研究室	稗圃直史 福田伸二 福田伸二 中山久之 石本慶一郎  岩元 禎 橋元大介  本多昭幸 嶋澤光一
---	--------------------------	---

### (5)センターニュース

資 料 名	号 数	発行年月	発行部数
長崎県農林技術開発センターニュース	No.7	H23.7	1800
	No.8	H23.11	1800
	No.9	H24.3	1800

### (6)主要な試験成績書(平成23年度に印刷・発行した成績書)

部門・室名	成績書名	版型・頁数	発行部数
農産園芸研究部門 茶業研究室	平成23年度 茶業試験成績書	A4・58	80
農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室	平成23年度 馬鈴薯試験成績書	A4・227	100
環境研究部門 病害虫研究室	平成22年度 普通作・野菜等病害虫試験成績書	A4・131	22
果樹研究部門	平成22年度 果樹試験成績書	A4・505	10

### (7)九州沖縄農業研究成果情報 第26号(平成23年9月 九州沖縄農業試験研究推進会議)

分 類	成 果 情 報 名	担当部門名
技術・普及	1.イチゴ炭疽病罹病拡大を防止する流水育苗ポット台 2.濃ピンク系のスプレーカーネーション新品種「だいすき」 3.パレイショの生育と薬剤の性質を考慮したジャガイモ疫病の効率的な防除体系	干拓営農研究部門 農産園芸研究部門 農産園芸研究部門
技術・参考	1.黄色高圧ナトリウムランプによるレタス、キャベツ大規模露地圃場におけるチョウ目害虫の減化学農薬防除技術 2.パレイショに対するパレイショ炭化物のカリウム肥料代替効果 3.ブロッコリーにおける低密度ポリエチレン包装資材による鮮度保持効果	環境研究部門 環境研究部門 環境研究部門
研究・参考	1.「さやあかね」由来ジャガイモ疫病真性抵抗性遺伝子 R2 判別用プライマー 2.ギ酸・プロピオン酸製剤の添加による規格外パレイショの液状保存技術 3.「シャンパン」実生を台木としたピワ「なつたより」の幼木時の収量特性 4.中晩生カンキツ「麗紅」の商品性の高い果実を生産するための摘果指標 5.断根刃を利用した根群制御処理によるウンシュウミカン果実品質向上効果 6.アスパラガスに対する秋期窒素追肥の吸収特性	農産園芸研究部門 畜産研究部門 果樹研究部門 果樹研究部門 果樹研究部門 農産園芸研究部門

### (8)ながさき普及技術情報 第30号(平成24年3月 長崎県農林部農産園芸課)

分 類	部門名・室名	投稿者名	技 術 情 報 名
普及に 移しうる 成果	研究企画室 干拓営農研究部門 作物研究室  病害虫研究室 森林研究部門 食品加工研究室 カンキツ研究室	清水一也 小林雅昭 古賀潤弥 市原泰博 難波信行 田嶋幸一 西 幸子 荒牧貞幸  荒牧貞幸	1.びわ産地経営シミュレーションシステムの開発 2.施設ホウレンソウのブロックローテーション作付け計画支援プログラム 3.水稲「にこまる」の育苗箱全量施肥における疎植栽培 4.温暖化に対応した水稲主要品種の DVR 生育予測式作成 5.露地ショウガの根茎腐敗病に対する水和剤の効果的な灌注開始時期 6.対馬における成型駒を使ったアベマキのシイタケ発生特性 7.非加熱搾油法によるツバキ油の品質改善 8.完熟早生ウンシュウのジベレリン・ジャスモメート液剤散布の浮皮軽減による商品性向上 9.普通ウンシュウのジベレリン・ジャスモメート液剤散布の果皮障害軽減等に

## Ⅱ. 研究成果の発表

	中小家畜・環境研究室	荒牧貞幸 本多昭幸	<p>よる貯蔵性向上</p> <p>10.ヒートポンプ式加温機の収穫前冷暖房除湿運転によるハウスミカンの浮皮軽減と着色向上</p> <p>11.規格外バレイショとシロップ廃液を活用したリキッドフィーディングによる豚肉生産</p>
技術指導の参考となる成果	<p>研究企画室</p> <p>食品加工研究室</p> <p>干拓営農研究部門</p>	<p>清水一也</p> <p>濱邊 薫</p> <p>宮寄朋浩</p> <p>宮寄朋浩</p> <p>山田寧直</p> <p>山田寧直</p> <p>山田寧直</p> <p>松岡寛智</p> <p>小林雅昭</p> <p>小林雅昭</p> <p>小林雅昭</p> <p>小林雅昭</p>	<p>1.びわ農家・園地データによる長崎市のびわ産地(集落)の動向分析</p> <p>2.赤肉バレイショ「西海 31 号」の乾燥技術</p> <p>3.重粘土壌におけるディスクリッジヤを用いた中耕培土作業</p> <p>4.流水育苗ポット台を用いた育苗作業の軽作業効果</p> <p>5.諫早湾干拓地における年内どり冬キャベツへのナタネ油かす、乾燥鶏ふんの施肥方法</p> <p>6.諫早湾干拓地における年内どりレタスへの乾燥鶏ふんの施用法</p> <p>7.アブラナ科野菜根こぶ病対策おとり作物の諫早湾干拓地における播種時期と生育特性</p> <p>8.諫早湾干拓地における抑制スイートコーンの栽培法</p> <p>9.未成熟ソラマメ一斉収穫栽培での作型分散と春まき栽培</p> <p>10.ステムレタスの春作栽培</p> <p>11.諫早湾干拓地における加工用冬どりザーサイ(搾菜)の標準施肥量</p> <p>12.諫早湾干拓地における加工用ホウレンソウ栽培の標準施肥量及び減化学肥料施肥体系</p>
	作物研究室	<p>宮寄朋浩</p> <p>古賀潤弥</p> <p>古賀潤弥</p>	<p>13.植被率を用いたバレイショの生育量測定</p> <p>14.水稻中生有望系統「南海 166 号」の特性</p> <p>15.水稻早生有望品種「つや姫」の特性</p>
	研究企画室 作物研究室	<p>舩場 貢</p> <p>古賀潤弥</p>	<p>16.水稻品種「ヒノヒカリ」と「にこまる」の登熟特性</p> <p>17.水稻「にこまる」育苗箱全量施肥栽培の移植作業性向上のための播種量および床土量</p>
	土壌肥料研究室 野菜研究室	<p>渡邊大治</p> <p>藤山正史</p> <p>野田和也</p> <p>野田和也</p>	<p>18.遮光による水稻地上部・地下部生育の品種間差</p> <p>19.県下水田の作土中可給態ケイ酸、遊離酸化鉄含量の実態</p> <p>20.長崎型高設栽培システムにおける培土の使用年数と収量</p> <p>21.イチゴ「こいのか」の育苗時の施肥量と花芽分化</p>
	病害虫研究室	<p>吉田満明</p> <p>高田裕司</p> <p>高田裕司</p>	<p>22.イチゴ炭疽病の効果的な育苗期薬剤防除体系</p> <p>23.イチゴ寄生ハダニ類に対する各種気門封鎖型殺虫剤の効果</p> <p>24.イチゴ育苗期の炭疽病防除体系に組み合わせる総合的害虫防除体系</p>
	野菜研究室	<p>陣野信博</p>	<p>25.アスパラガスの夏季高温時作業軽減及び春芽増収を目指した追加立茎の効果</p>
	病害虫研究室	<p>吉田満明</p>	<p>26.アスパラガス新品種「NJ953」(ヨーデル)の褐斑病および茎枯病に対する耐性</p>
	野菜研究室 花き・生物工学研究室	<p>内田善朗</p> <p>峯 大樹</p> <p>峯 大樹</p> <p>竹邊丞市</p>	<p>27.ミニトマト葉かび病抵抗性品種の特性</p> <p>28.白色秋輪ギク「長崎 2 号」の 3 月開花作型における低コスト加温管理法</p> <p>29.白色秋輪ギク「長崎 4 号」の栽培特性</p> <p>30.トルコギキョウ冬季出荷作型における炭酸ガス施用による開花促進効果と品種特性</p>
	馬鈴薯研究室	<p>向島信洋</p> <p>大井義弘</p>	<p>31.病虫害複合抵抗性を有し良食味のバレイショ有望系統「西海 39 号」</p> <p>32.牛ふん堆肥多量連用がバレイショの収量・品質および土壌理化学性に及ぼす影響</p>
	茶業研究室	<p>野田政之</p>	<p>33.茶芽の出開度による収量及び品質の推計</p>
	カンキツ研究室	<p>古賀亮太</p> <p>早崎宏靖</p> <p>古川 忠</p> <p>宮崎俊英</p> <p>菅 康弘</p>	<p>34.チャの多収性有望品種「さえあかり」と「つゆひかり」の特性</p> <p>35.気候温暖化による早生ウンシュウミカンの発芽日及び満開日の前進化</p> <p>36.新たに登録される中晩生カンキツ「津之望」の果実特性</p> <p>37.ビワたてぼや病(ビワサビダニ)の効率的な防除法</p> <p>38.ビワ角斑病の発生消長</p>
	ビワ・落葉果樹研究室	<p>中山久之</p> <p>松浦 正</p> <p>石本慶一郎</p>	<p>39.自家不合和性を示すビワ「麗月」の受粉樹の選定</p> <p>40.無核栽培におけるブドウ「ブラックビート」の果実特性</p> <p>41.施設栽培におけるオキナワ台モモ「日川白鳳」のシアナミド剤散布による開花および収穫の前進化</p>
	中小家畜・環境研究室	<p>嶋澤光一</p> <p>本多昭幸</p>	<p>42.簡易バンカーサイロによる規格外バレイショの省力的な保存</p> <p>43.バレイショに含まれる澱粉の機能性を活用した豚排せつ物からの臭気低減</p>
	大家畜研究室	<p>溝口泰正</p>	<p>44.矮性ネピアグラスの移植株の形態が定着率に及ぼす影響</p>

## Ⅱ. 研究成果の発表

行政施策に反映すべき成果	研究企画室	清水一也	1.認定農業者の農業経営改善計画の達成状況と課題 2.県下農耕地土壌の炭素および窒素貯留量の実態 3.諫早湾干拓における太陽光発電に関する気象と発電特性 4.営農開始2年後の諫早湾干拓農地の土壌理化学性 5.スギ・ヒノキ種子の発芽率と貯蔵期間
	土壌肥料研究室	藤山正史	
	干拓営農研究部門	宮寄朋浩	
	森林研究部門	山田寧直 吉本喜久雄	

### (9)試験研究成果地区別報告会

部門・室名	発表者名	発表課題	人数	場所	主催	年月日
研究企画部門 研究企画室	清水一也	びわ産地経営シミュレーションの開発と農家・園地データによる産地の動向分析	25	JA長崎西彼本店	長崎びわ産地活性化推進協議会	H23.7.14
	清水一也	びわ産地経営シミュレーションの開発と動向分析	20	長崎市大崎公民館	県央振興局	H23.8.22
	清水一也	びわ集落シミュレーション研究成果	40	長崎市千々公民館	県央振興局	H24.1.24
干拓営農研究部門	木林隆二 山田寧直 松岡智寛 平山裕介 宮寄朋浩	・干拓営農研究部門の研究方向 ・大規模環境保全型農業技術対策の手引きについて ・最近の野菜栽培に関する研究成果 ・最近の飼料作物並びに土壌に関する研究成果 ・諫早湾干拓地におけるバレイショ栽培について	30	諫早市小野町	諫早湾干拓環境保全型農業推進協議会	H23.7.21
	山田寧直	諫早湾干拓地における大規模環境保全型農業 (南島原市有機農業推進協議会実践講座)	40	南島原市有家町	南島原市有機農業推進協議会	H23.8.4
	松岡智寛 宮寄朋浩 平山裕介	新しい野菜栽培技術 掘り取り同時播種機の開発 飼料作物へのかん水効果	30	諫早市天満町	諫早湾干拓環境保全型農業推進協議会	H24.3.23
農産園芸研究部門 作物研究室	市原泰博	水稻適作型予測システムを活用したにこまるの推進について	50	諫早市	県内関係機関	H23.9.6
	古賀潤弥	水稻作況他	30	佐世保市	県北関係機関	H24.3.12
	市原泰博	水稻栽培管理の点検～充実のよい粳をとるために～(近年の試験研究結果、経過から)	60	松浦市	県北関係機関、採種農家	H24.3.13
農産園芸研究部門 野菜研究室	前田 衡	イチゴ新品種の生育特性、栽培技術	70	諫早市	JAながさき県央農協イチゴ部会	H23.7.7
	野田和也	イチゴ新品種「こいのか」の栽培技術	22	田平町	県北地域農振協技術者会野菜花き部会	H23.7.12
	陣野信博	アスパラガス春芽増収技術、夏季昇温抑制技術等	50	壱岐市	JA壱岐市アスパラガス部会総会	H24.1.19
農産園芸研究部門 花き・生物学研究室	竹邊丞市	トルコギキョウ低コスト温度管理における品種選定	40	諫早市	県花き振興協議会草花部会	H23.6.17
	竹邊丞市 峯 大樹	小ギクの育種および親株管理	60	諫早市	技術普及班	H23.8.17
	渡部美貴子	長崎オリジナルカーネーションの栽培技術	35	佐世保市	県花き振興協議会カーネーション部会	H23.12.6
	竹邊丞市	トルコギキョウ低コスト温度管理技術の確立	40	諫早市	県花き振興協議会草花部会	H24.3.5
	峯 大樹	コギクの育種状況	50	壱岐市	壱岐市農協草花部会	H24.3.15
農産園芸研究部門	川本 旭	気象状況と今後の芽出し肥への液肥の利用法	20	波佐見町	波佐見町茶生産組合	H23.4.7

## Ⅱ. 研究成果の発表

茶業研究室	宮田裕次	ツバキ混合発酵茶の製造方法	120	五島市	県央管内関係機関、農家	H24.2.18
	池下一豊	茶を加害する害虫の生態と対策	70	東彼杵町	東彼杵茶業部会	H24.2.21
	池下一豊	茶を加害する害虫の生態と対策	6	東彼杵町	萌香園総会	H24.3.16
	池下一豊	茶を加害する害虫の生態と対策	13	東彼杵町	東彼杵町若みどり研究会	H24.3.21
	川本 旭	茶を加害する害虫の生態と対策	30	佐世保市	世知原茶業部会	H24.3.29
農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室	小川哲治	塊茎えそ病の特徴と防除対策	20	JA ながさき西海平戸支店	ながさき西海農協平戸地区馬鈴薯採種組合	H23.5.13
	小川哲治	ウイルス病、疫病対策について	15	JA 長崎せいひ西海支店	JA 長崎せいひ西海地区馬鈴薯採種組合支店	H23.6.8
	向島信洋 菅 康弘	そうか病対策について 「さんじゅう丸」の栽培特性について	18	馬鈴薯研究室	加津佐町認定農業者の会	H23.7.7
	向島信洋 菅 康弘	「さんじゅう丸」の特性について 本年春作の水田バレイショにおける そうか病の多発について そうか病対策について	50	JA 島原雲仙 加津佐支店	JA 島原雲仙大雲仙馬鈴薯部会	H23.8.4
	向島信洋	バレイショ新品種「さんじゅう丸」の栽培特性について アイユタカの種いもの芽数処理による 大いも化について	40	南串山ハマユリック スホール	南串山認定農業者協議会	H23.8.10
	小川哲治 向島信洋	そうか病はどうして発生するのか、 対策は 「さんじゅう丸」の栽培特性について	20	馬鈴薯研究室	JA 島原雲仙有家馬鈴薯部会	H23.9.30
	坂本 悠 大井義弘 菅 康弘	「さんじゅう丸」、土づくり、 そうか病対策について	25	馬鈴薯研究室	加津佐西土地改良区	H23.11.21
	向島信洋	さんじゅう丸の栽培特性、 春用種子の保存方法	19	JA 島原雲仙 加津佐支店	JA 島原雲仙加津佐支店	H23.11.21
	中尾 敬 小川哲治 向島信洋	ばれいしょ重要病害虫対策について	100	愛野中央公民館	農産園芸課	H23.11.22
	大井義弘	カバークロップ、収穫同時播種機	30	JA 県央飯盛支店	飯盛地区土地改良区	H24.2.6
大井義弘 小川哲治 向島信洋	カバークロップ、さんじゅう丸、 塊茎えそ病	40	JA 島原雲仙 愛野支店	島原振興局	H24.2.16	
大井義弘	カバークロップ、収穫同時播種機	25	JA 島原雲仙 吾妻支店	吾妻ブロッコリー部会	H24.2.22	
向島信洋	さんじゅう丸の品種特性	25	馬鈴薯研究室	南串山町 4Hクラブ	H24.2.23	
森林研究部門	前田 一	これまでの研究成果からみた 長期的な森林の管理	20	佐世保市	県北振興局林務課	H23.5.27
	前田 一	これまでの研究成果からみた 長期的な森林の管理	20	対馬市	対馬振興局林業課	H23.7.27
	川本啓史郎	菌床シイタケ生産に関する 研究情報	20	島原市	島原振興局林務課	H23.10.5
	田嶋幸一	ツバキ林の育成試験について	20	五島市	五島振興局林務課	H23.10.11
環境研究部門 病害虫研究室	難波信行	大規模露地野菜圃場における 総合的環境保全型病害虫管理 技術の開発(南島原市有機農業 推進協議会実践講座)	30	南島原市	南島原市有機農業推進協議会	H23.8.4

## Ⅱ. 研究成果の発表

	寺本 健	諫早湾干拓地における IPM－試験研究のアプローチ	80	諫早市	長崎県施肥防除協会	H23.10.17
	高田裕司	長崎県における土着天敵利用の可能性	20	宝塚市	㈱住友化学工業	H24.2.23
	高田裕司	環境保全型病害虫管理技術	50	諫早市	諫早湾環境保全型農業推進協議会	H24.3.23
果樹研究部門 研究調整室	林田誠剛	最新のびわに関する試験研究成果とびわ腐敗対策の提案	250	長崎市	長崎びわ産地活性化推進協議会	H23.8.31
果樹研究部門 カンキツ研究室	荒牧貞幸 宮崎俊英 中山久之	果樹に関する最新の研究成果の報告	65	諫早市	長崎県果樹技術者協議会	H23.6.14
ビワ・落葉果 樹研究室	古川 忠 松浦 正	施設中晩柑の樹勢強化対策 ハウスびわの夏季・秋季管理	35	南島原市	長崎県果樹技術者協議会	H23.7.26
果樹研究部門 カンキツ研究室	荒牧貞幸	本年産みかんの生産対策	100	雲仙市	島原雲仙農協	H23.5.13
	古川 忠	「させぼ温州」の隔年結果是正対策	55	諫早市	長崎県央農協	H23.5.17
	荒牧貞幸	ミカン摘果とマルチ	200	西海市	長崎西彼農協	H23.5.20
	荒牧貞幸	果樹の新しい生産技術	50	長与町	長与町認定農業者会	H23.5.24
	荒牧貞幸	表年の高品質安定生産みかん作り	105	諫早市	長崎県央農協	H23.5.27
	荒牧貞幸	温州ミカン隔年結果是正のための摘果技術等	60	大村市	長崎かんきつ担い手ネットワーク	H23.6.3
	古川 忠	実践あるのみ 中玉生産と高品質果実づくり	250	大村市	長崎県果樹研究会柑橘部会	H23.7.1
	古川 忠	中晩生カンキツの研究成果	90	大村市	長崎県央農協	H23.7.15
	荒牧貞幸	薬剤摘果による効率的なうんしゅうみかんの結実管理法	20	佐世保市	日本園芸農業協同組合連合会	H23.7.15
	荒牧貞幸	温州ミカンの温暖化における対応技術	20	大村市	長崎県央農協	H23.7.21
	古川 忠 宮崎俊英	温州みかんの成熟促進、減酸対策および次年産に向けた樹勢回復、秋季の主要害虫の生態と効果的な防除	47	佐世保市	長崎かんきつ担い手ネットワーク	H23.8.12
	荒牧貞幸	温州みかんのジャスモメート液剤による浮皮軽減	15	西海市	西海柑橘農協	H23.8.29
	荒牧貞幸	「させぼ温州」・「石地」の安定生産	200	西海市	長崎西彼農協	H24.2.25
	荒牧貞幸	ヒリュウ台の育成について	20	大村市	長崎県央農協	H24.3.22
果樹研究部門 ビワ・落葉果 樹研究室	松浦 正	ぶどう有望品種の特性と試験研究成果	15	松浦市	長崎西海農協	H23.12.12
畜産研究部門 大家畜研究 室	上野 健	放牧と草地造成について	30	大村市	農振協技術者会畜産部会	H23.8.19
	橋元大介	おいしい長崎和牛の研究動向	10	畜産研究部門	ながさき西海農協大島和牛部会研修会	H23.11.5
	橋元大介	「美味しい牛肉」の研究について	120	佐世保市	ながさき肉用牛振興協議会	H24.2.15
	岩元 禎 上野 健	・子牛育成技術 ・放牧技術と草地管理	50	畜産研究部門	ながさき西海農協婦人部研修会	H24.2.23

※人数の( )は他部門と同日開催、延数

## Ⅱ. 研究成果の発表

### 2. 学会誌等発表および投稿状況

#### (1)論文投稿

投稿者名	発 表 課 題 名	発 表 誌 名	年・月
谷山 敦	Assisted Hatching of Poor-quality Bovine Embryos Increases Pregnancy Success Rate After Embryo Transfer	Journal of Reproduction and Development	H23.8
本多昭幸	シロップ廃液を活用したリキッド飼料の給与が肥育豚の産肉性および血清成分に及ぼす影響	日本畜産学会報	H23.8
宮田裕次	異種茶葉を用いた簡易・迅速混合発酵法の技術開発と新規混合発酵茶の製造	日本食品科学工学会誌	H23.9
吉本貴久雄	松くい虫空中散布取りやめ後の松林の推移～平戸市生月町の事例～	林業と薬剤	H23.9
前田 一	日本の枯死針葉樹の分解度による材密度の推定	森林総合研究所研究報告	H23.9
坂本 悠	無低ポットを用いたジャガイモそうか病抵抗性検定法	九州病害虫研究会報 第57巻	H23.11
小川哲治	鹿児島県奄美地方の塊茎えそ病を示すジャガイモから分離したジャガイモ Y ウイルスのゲノム構造	九州病害虫研究会報 第57巻	H23.11
高田裕司	黄色高圧ナトリウムランプによる大規模露地圃場のヤガ類被害防止法	九州病害虫研究会報	H23.11
宮田裕次	Cholesterol-Lowering Effect of Black Tea Polyphenols, Theaflavins, Theasinensin A and Thearubigins, in Rats Fed High Fat Diet	Food Science and Technology Research	H23.12
清水正俊	九州本島における再造林放棄地の発生率とその空間分布	日本森林学会誌	H23.12
清水正俊	九州全域の再造林放棄地における侵食・崩壊および植生回復阻害の状況評価	日本森林学会誌	H23.12
森 一幸	Saikai 35, a Male and Female Fertile Breeding Line Carrying Solanum Phureja-Derived Cytoplasm and Potato Cyst Nematode Resistance (H1)and Potato Virus Y Resistance (Rychc) Genes	American Journal of Potato Research	H24.2
前田 一	長崎県内ヒノキ人工林に対応した細り表の作成	九州森林研究	H24.3
吉本貴久雄	長崎県対馬市におけるカシノナガキクイムシによる広葉樹の枯損被害について	九州森林研究	H24.3
清水正俊	諫早湾干拓地における防風・緑地帯用樹種の選択(Ⅲ)	九州森林研究	H24.3
田嶋幸一	ヤブツバキの断幹による樹形誘導	九州森林研究	H24.3
宮寄朋浩	農用車両走行による諫早湾干拓土壌の構造と力学特性の変化	農作業研究 47(1):11-17	H24.2

#### (2)国際学会発表

発表者名	発 表 課 題 名	学 会 名	年・月・日
宮寄朋浩	Prediction of compaction behavior of heavy clayey soil beneath an off-road vehicle(諫早干拓におけるトラクタ走行で発生する土壌圧縮現象の解明)	2011 ASABE Annual International Meeting アメリカ合衆国 ケンタッキー州 ルイスビル	H23.8.7-8.10

## II. 研究成果の発表

菅 康弘	Genetical, biological and pathological characters of Japanese potato strains of <i>Ralstonia solanacearum</i> (わが国の青枯病ジャガイモ系統の遺伝学的、生物学的、病理学的特性)	2011 APS-IPPC Joint Meeting アメリカ合衆国 ハワイ州 ホノルル	H23.8.5-8.12
(3)口頭・ポスター発表			
発表者名	発表課題名	学会名	年・月・日
荒牧貞幸	油圧ショベルを活用した断根処理による温州ミカンの省力的高品質安定生産技術	九州地域果樹研究会	H23.5.26
清水一也	びわ農家・園地データによる長崎市のびわ産地(集落)の動向分析	第74回(平成23年度)九州農業研究発表会	H23.8.25-27
宮寄朋浩	イチゴ炭そ病罹病拡大を防止する流水育苗ポット台の開発ならびに育苗作業の効率化	第74回(平成23年度)九州農業研究発表会	H23.8.25-27
宮寄朋浩	バレイショ茎葉処理機の電動化による特性評価	第74回(平成23年度)九州農業研究発表会	H23.8.25-27
宮寄朋浩	諫早湾干拓地における太陽光発電特性と施設内環境制御への利用	第74回(平成23年度)九州農業研究発表会	H23.8.25-27
前田 衡	盛夏期定植のイチゴ未分化苗における局所制御技術の確立(第1報)株養成期の施肥及びマルチ被覆がイチゴの生産に及ぼす影響	園芸学会九州支部研究会	H23.8.25
内田善朗	単年どり露地アスパラガスの伏せ込み栽培における床土の種類とかん水・追肥の効果	園芸学会九州支部研究会	H23.8.26
荒牧貞幸	断根刃を利用したウンシュウミカンの品質向上効果	園芸学会九州支部・第74回(平成23年度)九州農業研究発表会	H23.8.26
本多昭幸	低 CP バレイショ混合リキッド飼料の給与が肥育豚の窒素排泄量およびアンモニア揮散量に及ぼす影響	日本畜産学会第114回大会	H23.8.26-27
本多昭幸	低 CP バレイショ混合リキッド飼料の給与が肥育豚の生産性および肉質に及ぼす影響	日本畜産学会第114回大会	H23.8.26-27
川本啓史郎	マテバシイを利用したシイタケ菌床栽培	日本きのこ学会第15回大会	H23.9.1
宮田裕次	異種茶葉を用いた簡易・迅速混合発酵法の技術開発と新規混合発酵茶の製造	日本食品科学工学会第58回大会講演会	H23.9.9
清水一也	長崎県における認定農業者の労力現状と支援方向	2011年度食農資源経済学会第5回大会	H23.9.16
船場 貢	Estimation of optimum transplanting and heading time of rice plant under high temperature condition	農研機構国際シンポジウム2011	H23.9.21
福田伸二	ビワ育種におけるDNAマーカー開発と利用	園芸学会平成23年度秋季大会	H23.9.24
松浦 正	‘シャンパン’実生を台木としたビワ‘なつたより’の幼木時の収量特性	園芸学会平成23年度秋季大会	H23.9.24
菅 康弘	現地圃場試験の積み重ねによるびわ病害防除でのエビデンス構築	EBC研究会	H23.10.18
前田 一	長崎県内ヒノキ人工林に対応した細り表の作成	日本森林学会九州支部大会	H23.10.29

## Ⅱ. 研究成果の発表

吉本貴久雄	長崎県対馬市におけるカシノナガキイムシによる広葉樹の枯損被害について	日本森林学会九州支部大会	H23.10.29
田嶋幸一	ヤブツバキの断幹による樹形誘導	日本森林学会九州支部大会	H23.10.29
川本啓史郎	雲仙普賢岳火砕流堆積地の緑化に用いるアカマツ母樹の選定に向けた予備的研究	日本森林学会九州支部大会	H23.10.29
大井義弘	黄色土畑における牛ふん堆肥連用が碎土性など土壌物理性に及ぼす影響	第74回(平成23年度)九州農業研究会	H23.10.31
生部和宏	アスパラガスの春芽に対する秋期窒素追肥の吸収特性および若茎収量への影響	日本土壌肥料学会九州支部秋季例会	H23.11.1
藤山正史	水稲「にこまる」の全量基肥栽培に適した被覆肥料の種類と配合割合	第74回(平成23年度)九州農業研究発表会	H23.11.1
大津善雄	長崎県で生産される家畜ふん堆肥の成分特性	第74回(平成23年度)九州農業研究発表会	H23.11.1
菅 康弘 小川哲治	暖地二期作ジャガイモ栽培へ導入する緑肥の検討と緑肥栽培が <i>Ralstonia solanacearum</i> (phylo type IV, bio var N2) によるジャガイモ青枯病の発生に及ぼす影響	九州病害虫研究会第82回研究発表会(秋季大会、共催;平成23年度日本植物病理学会九州部会講演会)	H23.11.9
宮崎俊英	ビワたてばや病防除における展着剤等の加用効果(第2報)	九州病害虫研究会	H23.11.9
副島康義	カンキツ黒点病に対する炭酸カルシウム水和剤の防除効果	九州病害虫研究会	H23.11.9
橋元大介	黒毛和種早期肥育における子牛育成期の飼養管理の違いが肥育成績に及ぼす影響	第49回肉用牛研究会	H23.11.17-18
森 一幸	バレイショ育種におけるDNAマーカー利用技術の開発	九州育種談話会	H23.11.24
波部一平	ジャガイモ疫病防除薬剤である無機銅剤の耐雨性評価	九州病害虫研究会報	H23.11.25
吉田満明	アスパラガス2品種(NJ953、UC157)の茎枯病および褐斑病に対する耐病性評価	九州病害虫研究会報	H23.11.25
難波信行	ショウガ根茎腐敗病に対する生育期薬剤防除の検討	九州病害虫研究会報	H23.11.25
高田裕司	イチゴ育苗期におけるハダニ類、炭疽病に対する総合同時防除体系の検討	九州病害虫研究会報	H23.11.25
寺本 健	諫早湾干拓地における野菜類主要害虫の減農薬防除技術の開発 3)省黄色灯技術および性フェロモン剤利用技術の検討	九州病害虫研究会報	H22.12.3
森 一幸	DNAマーカーを用いた効率的な選抜と育種素材の作出	バレイショ先端遺伝特別研究室セミナー	H23.12.7
坂本 悠	無底ポットを用いたジャガイモそうか病抵抗性検定法	いも類研究会	H23.12.8
向島信洋	そうか病に強い暖地二期作向けバレイショ新品種「さんじゅう丸」	いも類研究会	H23.12.8

## II. 研究成果の発表

難波信行	シヨウガ根茎腐敗病に対する各種薬剤体系の効果	九州病害虫研究会春季研究発表会	H24.1.24
吉田満明	イチゴ育苗期における流水育苗ポット台利用等耕種的防除法の炭疽病に対する効果	九州病害虫研究会春季研究発表会	H24.1.24
高田裕司 寺本 健	諫早湾干拓地における野菜類主要害虫の減農薬防除技術の開発 4)捕食性天敵ゴミムシ類の発生状況	九州病害虫研究会春季研究発表会	H24.1.24
寺本 健	諫早湾干拓地における野菜類主要害虫の減農薬防除技術の開発 5)春作栽培バレイショ寄生アブラムシ類に対する土着天敵の有効性検討	九州病害虫研究会春季研究発表会	H24.1.24
前田 一	雲仙普賢岳噴火災害からの復旧への取組	第 45 回林業技術シンポジウム	H24.1.25
森 一幸	バレイショ育種の現状と課題	じゃがいもワークショップ	H24.1.30
古川 忠	ヒリュウ台温州みかんの現地普及に向けた研究の取り組み	常緑果樹研究会	H24.1.31
小川哲治	広島県のジャガイモから採集したジャガイモ Y ウイルスのゲノム構造とジャガイモでの病徴	九州病害虫研究会第 83 回研究発表会	H24.2.2
本多昭幸	異なる温度条件下における黒米混合飼料の給与が肥育豚の消化性および酸化ストレスに及ぼす影響	第 96 回日本養豚学会大会	H24.3.22-23
小川哲治	Attenuated strain mutants of Potato virus Y necrotic strain obtained by natural and nitrous acid mutations	日韓合同シンポジウム	H24.3.27
橋元大介	黒毛和種早期肥育における哺育・育成期の飼養体系の違いが肥育成績に及ぼす影響	日本畜産学会第 115 回大会	H24.3.27-30
本多昭幸	養豚用飼料としての有色素米の抗酸化能評価	日本畜産学会第 115 回大会	H24.3.27-30
前田 一	葉緑体 DNA の変異を用いたヤブツバキの系統地理学的解析	平成 24 年日本園芸学会春季大会	H24.3.28
高田裕司	DNA バーコーディングによる諫早湾干拓産ゴミムシ類の識別	日本応用動物昆虫学会	H24.3.28
中山久之	ビワにおける S-RNase と結実性の関係	園芸学会平成 24 年度春季大会	H24.3.28
菅 康弘・ 小川哲治	日本産ジャガイモ青枯病菌 <i>Ralstonia solanacearum</i> の各種ジャガイモ品種に対する病原力の差異	平成 24 年度日本植物病理学会大会	H24.3.29
小川哲治	本邦産ジャガイモ Y ウイルス普通系統分離株のゲノム構造	平成 24 年度日本植物病理学会大会	H24.3.29

### (4)専門誌

投稿者名	発表課題名	発表雑誌名	年・月
清水正俊	木材資源の循環利用にむけて	長崎の林業	H23.4
稗園直史	原木を訪ねて(第2回)ビワ「茂木」	果実日本	H23.4
林田誠剛	露地栽培「せとか」の果面障害発生軽減のための管理技術	農耕と園芸	H23.4
宮崎俊英	果樹害虫の最近の動向と防除策 長崎県におけるカンキツ害虫の最近の傾向と対策	果樹園芸	H23.4

## Ⅱ. 研究成果の発表

早田栄一郎	オランダ船(コラム)もっと果物を食べよう！「毎日くだもの200g」	長崎の果樹	H23.4
荒牧貞幸	研究トピックス④断根刃を利用した根群制御処理による温州ミカンの果実品質向上効果	長崎の果樹	H23.4
中里一郎	ビワ「麗月」の自家不和合性について	長崎の果樹	H23.4
石本慶一郎	落葉果樹の春季管理	長崎の果樹	H23.4
副島康義	果樹園管理作業 病害虫防除-びわ・落葉果樹-	長崎の果樹	H23.4-H24.3
吉本貴久雄	マツケムシの防除について	長崎の林業	H23.5
福田伸二	話題の品種 190 ビワ「涼峰(りょうほう)」	果実日本	H23.5
荒牧貞幸	研究トピックス⑤ターム水溶剤散布による温州ミカンの摘果効果	長崎の果樹	H23.5
荒牧貞幸	今年のみかんは薬剤摘果で効率的に摘果しよう	長崎の果樹	H23.5
前田 一	長伐期施業の導入に向けて	長崎の林業	H23.6
松浦 正	研究トピックス⑥ブドウ「巨峰」着色向上のための主枝への環状剥皮処理時期	長崎の果樹	H23.6
松浦 正	新品種の栽培技術 vol.220 ビワ「なつたより」	果実日本	H23.7
林田誠剛	研究トピックス⑦中晩生カンキツ「麗紅」の商品性の高い果実を生産するための摘果指標	長崎の果樹	H23.7
荒牧貞幸	浮き皮軽減対策による商品性向上について	長崎の果樹	H23.7
川本啓史郎	毒キノコに注意！	長崎の林業	H23.8
久林高市	ツバキ研究チーム	長崎の林業	H23.8
林田誠剛	研究トピックス⑧日焼けの発生が多い中晩生カンキツ品種とその発生実態	長崎の果樹	H23.8
宮崎俊英	今年の注意すべきカンキツ害虫	長崎の果樹	H23.8
前田 一	森林GISの活用に向けて	長崎の林業	H23.9
谷本恵美子	研究トピックス⑨混合発酵茶に使用するビワ葉の若木からの摘採開始時期及び程度	長崎の果樹	H23.9
稗圃直史	「国際ビワシンポジウム」に参加して	長崎の果樹	H23.9
宮崎俊英	研究トピックス⑩ビワたてばや病の効率的な防除法	長崎の果樹	H23.10
富永重敏	早急な樹勢回復対策を(露地みかん)	長崎の果樹	H23.10
石本慶一郎	研究トピックス⑪果肉が黄色で果心が赤く糖度が高いキウイフルーツ「紅妃」の特性	長崎の果樹	H23.11
石本慶一郎	モモ品種「オキナワ」を台木に活用した低温遭遇短縮技術	福岡の果樹	H23.11.12
田嶋 幸一	五島列島でのヤブツバキ育林技術講習会の開催	全国林業試験研究機関協	H23.12

## II. 研究成果の発表

前田 一	長崎県のヒノキ人工林における長伐期施業に対応した管理技術の開発	議国会誌第 45 号 全国林業試験研究機関協 議国会誌第 45 号	H23.12
田嶋幸一	気候変化に負けないシイタケ栽培	長崎の林業	H23.12
谷本恵美子	研究トピックス⑩ピワ「なつたより」の糖度が高い果実の形状	長崎の果樹	H23.12
松浦 正	落葉果樹の安定生産のための重要な冬季管理	長崎の果樹	H23.12
前田 衡	イチゴ炭疽病の拡大を防ぐ流水ポット台の開発	施設と園芸	H24.1
早崎宏靖	研究トピックス①気候温暖化による早生ウンシュウの発芽日及び満開日の前進化	長崎の果樹	H24.1
谷本恵美子	気候温暖化がもたらした本県果樹への影響について(ピワ・落葉果樹編)	長崎の果樹	H24.1
谷山 敦	容易に深部移植ができるウシ胚移植器の開発	畜産技術	H24.1
川本啓史郎	森林土壌も地球温暖化の緩和に貢献しています	長崎の林業	H24.2
石本慶一郎	研究トピックス②施設栽培におけるオキナワ台モモ「日川白鳳」のシアナミド液剤散布による開花および収穫の前進化	長崎の果樹	H24.2
古川 忠	気候温暖化がもたらした本県果樹への影響(カンキツ編)	長崎の果樹	H24.2
石本慶一郎	落葉果樹の春季管理	長崎の果樹	H24.2
森 一幸	秋作バレイショの栽培	花と野菜	H24.3
中尾 敬	バレイショ試験における調査基準	作物学会九州支部会	H24.3
森 一幸	DNA マーカーを用いた効率的な選抜と育種素材の作出	十勝農学談話会誌	H24.3
溝口哲生	健全なクロマツ林の造成に向けて	長崎の林業	H24.3
前田 一	長伐期施業に対応したヒノキ人工林管理技術の開発	公立林業試験研究機関研 究成果選集 No.9	H24.3
古川 忠	研究トピックス③新たに登録された中晩生カンキツ「津之望」の果実特性	長崎の果樹	H24.3
古川 忠	矮性台木ヒリュウ台を利用した「青島温州」の幼木期の管理	農業日誌	H24 年度版
石本慶一郎	大果で食味の良いニホンスモモ3品種の交配親和性	農業日誌	H24 年度版

### 3. 広報関係

#### (1)新聞

投稿者名	発 表 課 題 名	新聞社名	年・月・日
本多昭幸	農業技術プリズム「臭気低減にバレイショ 環境に配慮の豚肉生産技術」	日本農業新聞	H23.4.12
古賀潤弥	研究所から「環境負荷少ない水稻栽培 育苗時に全量施肥し疎植」	長崎新聞	H23.4.17
荒牧貞幸	農業技術プリズム「ミカン摘果労力軽減 ターム水溶剤高落果率条件による効果に注意」	日本農業新聞	H23.4.26

## Ⅱ. 研究成果の発表

取材	大村湾のアオサを鶏の飼料へ(中小家畜・環境研究室)	長崎新聞	H23.5.7
藤山正史	農業技術プリズム「バレイショ資源化 規格外品を炭化处理カリ高含有で肥料に」	日本農業新聞	H23.5.10
取材	缶詰の不要シロップ、餌に(中小家畜・環境研究室)	朝日新聞	H23.5.18
林田誠剛	農業技術プリズム「商品性高い「麗紅」を 満開80日以降に摘果L・2Lの中玉生産へ」	日本農業新聞	H23.5.24
取材	廃棄シロップ豚の餌に利用(中小家畜・環境研究室)	朝日新聞	H23.6.1
荒牧貞幸	研究所から「新技術で浮き皮軽減 ミカン温暖化で早熟、病気」	長崎新聞	H23.6.5
内田善朗	農業技術プリズム「露地物で規模拡大 単年取り伏せ込み栽培アスパラガス高単価に」	日本農業新聞	H23.6.14
取材	缶詰シロップ飼料化(中小畜産・環境研究室)	日本農業新聞	H23.6.26
取材	マテバシイで菌床実験 シイタケ生産コスト減へ(森林研究部門)	長崎新聞	H23.6.28
古川 忠	農業技術プリズム「肥大抑制も高糖度 ヒリュウ台「青島温州」幼木期の特性明らかに」	日本農業新聞	H23.6.28
濱邊 薫	研究所から「赤肉ばれいしょ加工品開発 美しい赤みや風味を保持」	長崎新聞	H23.7.3
取材	ドラゴンレッド原料に焼酎づくり(食品加工研究室)	長崎新聞	H23.7.8
宮寄朋浩	農業技術プリズム「冷房電力 12%賄う 太陽光エネルギーを活用した環境に優しい農業技術」	日本農業新聞	H23.7.12
清水一也	農業技術プリズム「所得向上策を試算 営農計画策定の支援ツール開発」	日本農業新聞	H23.7.26
取材	霜降り豚肉特産へ GO(中小家畜・環境研究室)	日本農業新聞	H22.7.28
野田和也	研究所から「専用土 16 連作まで可能 イチゴ高設栽培システムで調査」	長崎新聞	H23.8.7
宮崎俊英	農業技術プリズム「展着剤の加用を ビワ「たてぼや病」効果的な防除」	日本農業新聞	H23.8.9
山田寧直	農業技術プリズム「17 品目の技術集約 諫早湾干拓地における環境保全型農業①」	日本農業新聞	H23.8.23
松岡寛智	研究所から「諫干に適する野菜栽培-中華料理向け加工・業務用に期待-」	長崎新聞	H23.9.4
取材	受精卵移植器開発で特許取得「牛受精卵」の深部注入器(大家畜研究室)	島原新聞	H23.9.4
取材	牛受精卵移植器で特許 受胎率向上、農家負担軽減へ(大家畜研究室)	西日本新聞	H23.9.7
平山裕介	農業技術プリズム「施肥の分解率考慮 諫早湾干拓地における環境保全型農業②-露地野菜-」	日本農業新聞	H23.9.13
取材	牛の受精卵移植新技術 深部移植器を開発(大家畜研究室)	日本農業新聞	H23.9.14
松岡寛智	農業技術プリズム「地温に合わせて施肥 諫早湾干拓地における環境保全型農業③-施設野菜-」	日本農業新聞	H23.9.27

## Ⅱ. 研究成果の発表

田嶋幸一	研究所から「断幹」で生産性高める 五島つばき油ブランド力向上」	長崎新聞	H23.10.2
取材	牛受精卵移植器で特許 受胎率向上に期待(大家畜研究室)	長崎新聞	H23.10.5
嶋澤光一	農業技術プリズム「トルコギキョウ冬季出荷における炭酸ガス施用の効果」	日本農業新聞	H23.10.12
田嶋幸一	農業技術プリズム「実採りやすく改良「断幹」によるツバキ林の樹形誘導」	日本農業新聞	H23.10.25
竹邊丞市	研究所から「トルコギキョウの早期開花策 二酸化炭素で光合成促進」	長崎新聞	H23.11.6
橋元大介	農業技術プリズム「一般肥育と遜色なく黒毛和牛去勢早期肥育(生後24ヵ月齢出荷)技術について」	日本農業新聞	H23.11.8
取材	濃ピンク色「だいすき」主力品種へ増産(花き・生物工学研究室)	日本農業新聞	H23.11.18
野田和也	農業技術プリズム「長崎県型イチゴ高設栽培システムにおける専用培土の耐用年数」	日本農業新聞	H23.11.22
取材	野菜研究室の試験研究紹介	農耕と園藝	H23.11.22
副島康義	農業技術プリズム「若い葉にだけ感染ビワ角斑病の発生パターン」	日本農業新聞	H23.12.6
本多昭幸	研究所から「規格外バレイショ飼料化 環境に配慮した豚肉生産」	長崎新聞	H23.12.18
石本慶一郎	農業技術プリズム「被覆直後に発芽促進剤 桃施設栽培の開花促進技術」	日本農業新聞	H24.1.24
取材	長崎「にこまる」物語(作物研究室)	日本農業新聞	H24.2.3
市原泰博	研究所から「温暖化田植えを逆算 適期見直し品質向上」	長崎新聞	H24.2.5
上野 健	農業技術プリズム「新たに3品種選定 県産にぴったり飼料作物を紹介」	日本農業新聞	H24.2.14
清水一也	研究所から「ビワ産地の経営動向分析 独自システム開発、課題共有化」	長崎新聞	H24.2.19
嶋澤光一	農業技術プリズム「バンカーサイロを バレイショ飼料利用 省力的な保存技術」	日本農業新聞	H24.2.28
嶋澤光一	農業技術プリズム「豚舎の臭い減らす 規格外バレイショ飼料活用メリット」	日本農業新聞	H24.3.13
宮田裕次	研究所から「ツバキで健康増進 茶葉と混合「発酵茶」に」	長崎新聞	H24.3.18
松浦 正	農業技術プリズム「早期に果房を切除 長期にわたり極定温露地ビワ寒害後対策」	日本農業新聞	H24.3.27

### (2)テレビ・ラジオ

部門・室名	内 容	放送局名	年・月
農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室	「食べごろ」 バレイショ育種とドラゴンレッドの紹介	RKB 毎日放送 (福岡)	H23.5.14
農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室 研究企画部門 食品加工研究室	バレイショ新品種「西海31号」の特性と調理レシピの紹介	NHK	H23.6.16

## Ⅱ. 研究成果の発表

畜産研究部門 大家畜研究室	かわいい山羊が生まれました。アニマルセラピーにも利用されています。	FMしまばら	H23.9.16
森林研究部門	ツバキについて	NIB	H23.10.3
畜産研究部門 大家畜研究室	農林技術開発センター畜産研究部門を一般公開します。	FMしまばら	H23.11.1
研究企画部門 研究企画室	アグリビジネスマッチング大作戦 in 長崎県農林技術開発センター	NIB	H23.12.8

### (3)その他

発表者名	発表課題名	掲載誌名	年・月
中尾 敬	ジャガイモ進化の旅	季刊誌「らく」	H23.9
森 一幸	主要野菜の品種 ジャガイモ	現代農業 別冊	H23.10
内田善朗	「研究紹介」野菜研究室等	農耕と園芸	H23.11
中尾 敬	バレイショの生理障害とその予防、 バレイショ産地形成(長崎県)、 バレイショトピックス	ジャガイモ事典	H24.3
向島信洋	二期作用品種	ジャガイモ事典	H24.3
森 一幸	バレイショの分子育種、 暖地における栽培管理、	ジャガイモ事典	H24.3
大井義弘	バレイショの要素欠乏	ジャガイモ事典	H24.3
谷山 敦	受胎率向上を目指して	けんなん No.84(NOSAI)	H24.3

### 4. 品種

育成者名	区分(出願・登録)	品目	品種名	番号	年・月・日
樫山妙子	登録	カーネーション	ミルクセーキ(長崎 1606)	21316	H24.1.20

### 5. 特許等

発明者名	区分(出願・登録)	発明の名称	番号	年・月・日
谷山 敦	登録	家畜用胚の移植用深部注入器	特許第 4769913 号	H23.7.1